

愛知県立名古屋特別支援学校（肢体不自由）

1 学校概要

設置部・設置学科	小学部・中学部・高等部（普通科）
特色ある取組	
<p>1956年4月に愛知県立養護学校という校名で、愛知県で最初に設立された肢体不自由特別支援学校です。学校の近辺には、私鉄の駅、医療療育センター、福祉施設等があり、地域一帯がユニバーサルゾーンとして指定され、「誰にでも優しい」環境の良い地区にある学校です。</p> <p>「強く・正しく・明るく」を校訓に、「楽しく あたたかい 学校」のスローガンのもと、児童生徒、保護者、教職員、地域が互いにリスペクトし合える関係づくりを進めています。</p>	
地域とのつながり・地域での役割	
<p>中小田井小学校、山田中学校、新川高等学校との学校間交流を行っています。</p> <p>地域の療育施設や保育園、隣接の愛知県青い鳥医療療育センター、近隣の社会福祉施設等と連携して教育を進めています。特に、隣接する愛知県青い鳥医療療育センターとは、センターの医師を講師に研修会を行ったり、児童生徒の健康面について指導助言を受けたりする機会を設けるなどの連携を深めています。</p>	
高等部卒業生の主な進路	
<p><進学> 大学、職業訓練校 <一般就労> 公務員、一般企業等 <福祉就労> 就労継続支援、生活介護等、就労移行支援等</p>	
一言アピール	
<p>「チーム名特」として、教職員、保護者、地域が一丸となって、「児童生徒が楽しく通える学校」「保護者に信頼される学校」「地域とともにある学校」を目指します。</p>	

2 スクール・ポリシー

このような幼児児童生徒の育成を目指します	
<p>一人一人を大切にす教育を進め、障害による学習上又は生活上の困難を改善・克服し、力強く生き抜く力を養い、自立への基盤を培います。</p> <p><小学部> 主体的、自立的な生活に必要な力を身に付けます。 <中学部> 生活に結びつく力を身に付けます。 <高等部> 卒業後の生活につながる力を身に付けます。</p>	
このように学びます	
<p>○ 一人一人の実態に基づき、適切な学習指導が実施できるよう、以下の教育課程を編成しています。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <ol style="list-style-type: none"> 1 小・中学校、高等学校の教科や領域に加えて自立活動の学習を行う教育課程 2 各教科等を合わせた指導を取り入れ、生活に必要な知識や技能の習得を図るとともに自立活動の学習を行う教育課程 3 自立活動を中心とし、心身の調和的発達やコミュニケーションの基礎的能力の向上を目指す教育課程 4 学校に通学することが困難な児童生徒を対象に週3回家庭で学習を行う訪問教育 </div> <p>○ さまざまな教材教具やICT機器を活用して、「分かる授業」「楽しい授業」を追求します。</p> <p>○ カリキュラム・マネジメントの視点による教育課程の工夫と授業改善を行います。</p>	